



## 2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年4月26日

上場会社名 JFEシステムズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4832 URL https://www.jfe-systems.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大木 哲夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 高橋 学 (TEL) (03)5418-2400  
 定時株主総会開催予定日 2022年6月24日 配当支払開始予定日 2022年6月27日  
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2022年3月期の連結業績 (2021年4月1日~2022年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	50,395	8.5	5,609	20.2	5,644	20.1	3,724	20.7
2021年3月期	46,468	△3.1	4,666	△2.9	4,698	△2.2	3,086	△3.0

(注) 包括利益 2022年3月期 3,719百万円 (7.5%) 2021年3月期 3,459百万円 (△2.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	237.12	—	17.1	15.0	11.1
2021年3月期	196.48	—	16.1	13.4	10.0

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 一百万円 2021年3月期 一百万円

当社は2021年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の計算においては2021年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定した上で算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	39,343	23,857	58.7	1,469.63
2021年3月期	36,129	21,074	56.4	1,298.06

(参考) 自己資本 2022年3月期 23,080百万円 2021年3月期 20,386百万円

当社は2021年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり純資産の計算においては2021年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定した上で算定しております。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	5,156	△1,650	△1,825	15,960
2021年3月期	6,090	△1,095	△1,840	14,279

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2021年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00	942	30.5	4.8
2022年3月期	—	0.00	—	75.00	75.00	1,178	31.6	5.2
2023年3月期(予想)	—	40.00	—	45.00	85.00		35.7	

当社は2021年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合で株式分割を行っております。年間配当金の表記につきましては、2021年3月期は分割前の1株当たり配当金を記載しております。

## 3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	54,000	7.2	5,670	1.1	5,700	1.0	3,740	0.4	238.14

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2022年3月期	15,706,000株	2021年3月期	15,706,000株
2022年3月期	1,023株	2021年3月期	980株
2022年3月期	15,705,009株	2021年3月期	15,705,020株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

当社は2021年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合で株式分割を行っております。期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数、期中平均株式数においては2021年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定した上で算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	46,357	12.8	4,983	20.6	5,111	19.7	3,541	19.5
2021年3月期	41,082	△3.2	4,132	△1.0	4,271	1.3	2,962	0.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	225.45	—
2021年3月期	188.59	—

当社は2021年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の計算においては2021年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定した上で算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	38,386	21,823	56.9	1,389.54
2021年3月期	35,269	19,385	55.0	1,234.31

(参考) 自己資本 2022年3月期 21,823百万円 2021年3月期 19,385百万円

当社は2021年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり純資産の計算においては2021年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定した上で算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

2. 当社は、2022年4月26日(火)にアナリスト、機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料については、当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(会計方針の変更) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12
4. 個別財務諸表 .....	13
(1) 貸借対照表 .....	13
(2) 損益計算書 .....	15
(3) 株主資本等変動計算書 .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2021年4月1日から2022年3月31日まで)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種率が高まり、景気は持ち直しの動きが見られましたが、変異株による感染再拡大に加え、ウクライナ情勢に起因する原材料価格の上昇や金融資本市場の変動などの下振れリスクが懸念される先行き不透明な状況が続いております。

情報サービス業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大をきっかけとしたテレワーク環境の整備などの需要増に加え、企業の情報システム投資も堅調に推移しております。

このような事業環境の下、当社グループは、当連結会計年度を次期中期経営計画(2022~2024年度)に向けた準備期間と位置付け、単年度計画の下で、「JFEスチール製鉄所システムリフレッシュの遂行」、「ソリューション事業の拡大」、「基盤サービス事業の拡大」を中心とした主要課題に取り組んでまいりました。

3月にJFEスチール株式会社が発表しました同社の本社基幹システムのオープン環境への完全移行につきまして、当社はこれを全面的に支援いたしました。4,000万STEPを超える大規模な基幹システムのオープン環境への完全移行は日本初の事例であり、このノウハウを蓄積することで、当社の技術力の更なる向上を目指すとともに、今後の同社の製鉄所・製造所の基幹システムの刷新、全社完全オープン化にも引き続き、積極的に寄与してまいります。

また、同月、当社は健康経営優良法人(大規模法人部門)に認定されました。当社は社員の健康増進を重要な経営課題の一つに位置づけ、「All Well --- 社員も会社もみんな健康」をキャッチフレーズに、社員の健康保持・増進に向けた各種取り組みを継続していることなどが評価され、5年連続の認定となりました。

当社は2022年度からの次期中期経営計画においても、技術力・商品力と人材力を軸とした事業運営を指向し、更なる成長・拡大を目指してまいります。

当連結会計年度の営業成績につきましては、JFEスチール株式会社向け製鉄所システムリフレッシュの進展、ソリューション事業の拡大などにより連結売上高は前期比3,927百万円(8.5%)増の50,395百万円、営業利益は前期比943百万円(20.2%)増の5,609百万円、経常利益は前期比946百万円(20.1%)増の5,644百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比638百万円(20.7%)増の3,724百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、堅調な業績を背景としたフリー・キャッシュ・フローの獲得を主因として、前期比3,215百万円増(8.9%増)の39,343百万円となりました。

負債合計は、リース債務の減少により固定負債が減少する一方、買掛金や未払費用等の増加により流動負債が増加したことにより、前期比431百万円増(2.9%増)の15,486百万円となりました。

純資産は、剰余金の配当に伴う減少を、親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴う増加が上回ったことを主因に、前期比2,784百万円増(13.2%増)の23,857百万円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは5,156百万円の入金超過となりました(前期比934百万円入金超過額減)。営業活動によるキャッシュ・フローの源泉としては税金等調整前当期純利益が5,644百万円と高水準であったことが主たる要因ですが、一方で売上債権の増減額が△1,655百万円と前期に比べ1,450百万円のキャッシュ・フローの減少要因となっていることから、入金超過額は前期に比べて減少する結果となっております。

投資によるキャッシュ・フローは1,650百万円の支払超過となりました(前期比555百万円支払超過額増)。これは固定資産の取得による支出が前期比増加していることが主な要因です。

これらを合計したフリー・キャッシュ・フローは3,505百万円の入金超過となりました(前期比1,489百万円入金超過額減)。このフリー・キャッシュ・フローを使い、配当金の支払972百万円(非支配株主への配当額29百万円を含む)とリース債務の返済853百万円を行ったこと等により、財務活動によるキャッシュ・フローは1,825百万円の支払超過(ほぼ前期並み)となりました。

その結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は期首残高に比べ、1,680百万円増の15,960百万円となりました。

## (4) 今後の見通し

2023年3月期の連結業績見通しは以下の通りです。鉄鋼向け事業でJFEスチール製鉄所システムリフレッシュ案件の更なる進展に伴う売上高の増加を見込んでおります。

(金額単位：百万円)

	2022年3月期 実績	2023年3月期 見通し	差異	
			金額	比率
売上高	50,395	54,000	3,605	7.2%
営業利益	5,609	5,670	61	1.1%
経常利益	5,644	5,700	56	1.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,724	3,740	16	0.4%

また、2023年3月期の配当見通しは以下の通りです。2023年3月期を初年度とする中期経営計画において株主還元強化の方針を掲げており、配当水準を従来に比べ引き上げる（配当性向35%）とともに、中間配当を実施する予定です。

(金額単位：円)

	2022年3月期 予想	2023年3月期 予想
1株当たり配当金（第2四半期）	0.00	40.00
1株当たり配当金（年度末）	75.00	45.00

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業活動はほぼ日本国内の企業との間で行われており、国際的な取引は限定的であります。また株主に付きましても外国法人や日本国外の個人の株主数及び所有株式数は極めて少数であります。このような状況から、当社グループは会計基準として日本基準を採用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	329,317	2,009,799
受取手形及び売掛金	9,119,244	—
受取手形	—	339,110
売掛金	—	8,700,336
契約資産	—	2,981,095
商品	12,997	24,972
仕掛品	860,863	69,703
貯蔵品	21,027	40,042
預け金	13,950,000	13,950,003
貸倒引当金	△1,000	△1,000
その他	1,468,549	1,499,206
流動資産合計	25,760,998	29,613,266
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	530,739	506,391
リース資産（純額）	2,302,350	1,719,312
その他（純額）	199,909	303,041
有形固定資産合計	3,032,997	2,528,744
無形固定資産		
ソフトウェア	2,225,156	2,235,372
のれん	718,503	628,140
その他	307,156	380,807
無形固定資産合計	3,250,816	3,244,320
投資その他の資産		
投資有価証券	1,179,547	910,340
繰延税金資産	1,519,112	1,701,524
その他	1,402,598	1,362,481
貸倒引当金	△17,340	△17,340
投資その他の資産合計	4,083,917	3,957,005
固定資産合計	10,367,730	9,730,069
資産合計	36,128,728	39,343,335

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,020,927	2,363,399
リース債務	894,880	854,900
未払法人税等	1,054,783	1,279,632
契約負債	—	1,810,902
受注損失引当金	—	87,434
未払金	341,964	338,024
未払費用	2,859,179	3,157,340
その他	2,247,089	515,317
流動負債合計	9,418,821	10,406,947
固定負債		
リース債務	1,620,094	1,028,011
退職給付に係る負債	4,016,170	4,051,016
固定負債合計	5,636,263	5,079,027
負債合計	15,055,085	15,485,974
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,390,957	1,390,957
資本剰余金	1,959,444	1,959,444
利益剰余金	16,351,623	19,169,909
自己株式	△966	△1,055
株主資本合計	19,701,058	22,519,255
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	670,142	483,407
退職給付に係る調整累計額	14,816	77,824
その他の包括利益累計額合計	684,958	561,231
非支配株主持分	687,627	776,875
純資産合計	21,073,643	23,857,360
負債純資産合計	36,128,728	39,343,335

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	46,467,767	50,394,813
売上原価	36,144,116	38,919,782
売上総利益	10,323,651	11,475,030
販売費及び一般管理費	5,657,606	5,866,120
営業利益	4,666,046	5,608,910
営業外収益		
受取利息	8,212	11,187
受取配当金	19,539	19,369
受取手数料	6,656	6,374
違約金収入	8,108	—
その他	3,444	10,454
営業外収益合計	45,960	47,384
営業外費用		
支払利息	3,666	3,511
固定資産除却損	5,526	8,074
支払精算金	3,755	—
その他	1,282	573
営業外費用合計	14,230	12,158
経常利益	4,697,775	5,644,136
税金等調整前当期純利益	4,697,775	5,644,136
法人税、住民税及び事業税	1,578,797	1,946,242
法人税等調整額	△69,053	△144,877
法人税等合計	1,509,743	1,801,365
当期純利益	3,188,032	3,842,771
非支配株主に帰属する当期純利益	102,337	118,734
親会社株主に帰属する当期純利益	3,085,695	3,724,037

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益	3,188,032	3,842,771
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	246,408	△186,829
退職給付に係る調整額	24,086	63,007
その他の包括利益合計	270,494	△123,822
包括利益	3,458,526	3,718,949
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,356,083	3,600,310
非支配株主に係る包括利益	102,443	118,640

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,390,957	1,959,444	14,208,229	△966	17,557,664
当期変動額					
剰余金の配当			△942,301		△942,301
親会社株主に帰属する当期純利益			3,085,695		3,085,695
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,143,394	—	2,143,394
当期末残高	1,390,957	1,959,444	16,351,623	△966	19,701,058

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	423,839	△9,269	414,570	625,265	18,597,498
当期変動額					
剰余金の配当					△942,301
親会社株主に帰属する当期純利益					3,085,695
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	246,303	24,086	270,388	62,363	332,751
当期変動額合計	246,303	24,086	270,388	62,363	2,476,145
当期末残高	670,142	14,816	684,958	687,627	21,073,643

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,390,957	1,959,444	16,351,623	△966	19,701,058
会計方針の変更による累積的影響額			36,550		36,550
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,390,957	1,959,444	16,388,172	△966	19,737,607
当期変動額					
剰余金の配当			△942,301		△942,301
親会社株主に帰属する当期純利益			3,724,037		3,724,037
自己株式の取得				△89	△89
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,781,736	△89	2,781,647
当期末残高	1,390,957	1,959,444	19,169,909	△1,055	22,519,255

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	670,142	14,816	684,958	687,627	21,073,643
会計方針の変更による累積的影響額					36,550
会計方針の変更を反映した当期首残高	670,142	14,816	684,958	687,627	21,110,193
当期変動額					
剰余金の配当					△942,301
親会社株主に帰属する当期純利益					3,724,037
自己株式の取得					△89
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△186,735	63,007	△123,728	89,248	△34,480
当期変動額合計	△186,735	63,007	△123,728	89,248	2,747,167
当期末残高	483,407	77,824	561,231	776,875	23,857,360

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,697,775	5,644,136
減価償却費	2,373,288	2,332,681
のれん償却額	90,363	90,363
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	239,905	125,635
受取利息及び受取配当金	△27,751	△30,556
支払利息	3,666	3,511
売上債権の増減額 (△は増加)	△204,406	△1,654,571
棚卸資産の増減額 (△は増加)	234,530	27,351
未収入金の増減額 (△は増加)	1,417	△5,232
仕入債務の増減額 (△は減少)	△159,018	480,111
未払賞与の増減額 (△は減少)	△21,572	175,745
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	87,434
未払消費税等の増減額 (△は減少)	107,922	△434,989
その他	20,238	24,402
小計	7,356,356	6,866,022
利息及び配当金の受取額	27,751	30,556
利息の支払額	△3,655	△3,486
法人税等の支払額	△1,290,533	△1,737,258
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,089,919	5,155,834
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△63,527	△185,696
無形固定資産の取得による支出	△865,644	△1,149,992
長期前払費用の取得による支出	△146,553	△310,404
敷金及び保証金の差入による支出	△43,093	△14,725
敷金及び保証金の回収による収入	12,080	9,804
その他	11,590	556
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,095,147	△1,650,457
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	—	△89
配当金の支払額	△942,301	△942,301
非支配株主への配当金の支払額	△40,080	△29,392
リース債務の返済による支出	△857,576	△853,132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,839,958	△1,824,914
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	21
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,154,814	1,680,484
現金及び現金同等物の期首残高	11,124,503	14,279,317
現金及び現金同等物の期末残高	14,279,317	15,959,801

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、受注制作のソフトウェア開発契約について、従来はソフトウェア開発の進捗部分について成果の確実性が認められる場合には、進行基準によって収益を認識しておりましたが、財又はサービスに対する支配が顧客に一定の期間にわたり移転する場合には、財又はサービスを顧客に移転する履行義務を充足するにつれて、一定の期間にわたり収益を認識する方法に変更しております。履行義務の充足に係る進捗度の測定は、各報告期間の期末日までに発生した開発原価が、予想される開発原価の合計に占める割合に基づいて行っております。履行義務の充足に係る進捗度を合理的に見積もることができないが、発生する費用を回収することが見込まれる場合は、原価回収基準にて収益を認識しております。また、当社が第三者が提供する財又はサービスの販売代理人となる取引について、従来は総額で収益を認識しておりましたが、顧客への財又はサービスの提供における役割(本人又は代理人)を判断した結果、純額で収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、当連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき会計処理を行い、その累積的影響額を当連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しており、当期首の利益剰余金残高は36,550千円増加しております。

また、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、当連結会計期間より「受取手形」「売掛金」「契約資産」に分けて表示することとしました。

この結果、当連結会計期間の売上高は1,409,350千円、売上原価は1,443,675千円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ34,324千円、親会社株主に帰属する当期純利益は23,821千円増加しております。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、情報サービス単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2020年 4 月 1 日 至 2021年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2021年 4 月 1 日 至 2022年 3 月 31 日)
1株当たり純資産	1,298円6銭	1,469円63銭
1株当たり当期純利益	196円48銭	237円12銭
1株当たり当期純利益の算 定上の基礎	<p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載をしておりません。</p> <p>親会社株主に帰属する当期純利益 3,085,695千円</p> <p>普通株主に帰属しない金額 —</p> <p>普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益 3,085,695千円</p> <p>普通株式の期中平均株式数 15,705,020株</p>	<p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載をしておりません。</p> <p>親会社株主に帰属する当期純利益 3,724,037千円</p> <p>普通株主に帰属しない金額 —</p> <p>普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益 3,724,037千円</p> <p>普通株式の期中平均株式数 15,705,009株</p>

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,363	1,722,677
受取手形	124,617	339,110
売掛金	8,082,966	7,813,106
契約資産	—	2,855,318
仕掛品	773,628	12,306
貯蔵品	21,234	40,545
前払費用	1,410,548	1,437,419
預け金	13,950,000	13,950,003
その他	18,831	21,680
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	24,413,187	28,191,164
固定資産		
有形固定資産		
建物	487,503	466,401
構築物	2,001	1,715
工具、器具及び備品	150,857	142,774
リース資産	2,301,279	1,719,312
有形固定資産合計	2,941,640	2,330,202
無形固定資産		
のれん	1,158	463
ソフトウェア	2,201,327	2,204,469
リース資産	439	—
その他	292,656	343,715
無形固定資産合計	2,495,580	2,548,647
投資その他の資産		
投資有価証券	1,177,100	908,300
関係会社株式	1,706,240	1,706,240
長期前払費用	555,705	516,604
繰延税金資産	1,254,371	1,454,319
その他	737,283	742,198
貸倒引当金	△11,704	△11,704
投資その他の資産合計	5,418,996	5,315,958
固定資産合計	10,856,216	10,194,807
資産合計	35,269,402	38,385,970

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,914,964	2,271,606
リース債務	892,683	854,900
未払金	232,671	203,143
未払費用	2,516,077	2,687,550
未払法人税等	979,665	1,113,135
契約負債	—	1,803,052
前受金	1,348,814	—
預り金	2,217,828	2,590,022
受注損失引当金	—	87,434
その他	704,167	343,299
流動負債合計	10,806,870	11,954,140
固定負債		
リース債務	1,620,094	1,028,011
退職給付引当金	3,457,590	3,581,141
固定負債合計	5,077,684	4,609,152
負債合計	15,884,554	16,563,292
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,390,957	1,390,957
資本剰余金		
資本準備金	1,959,236	1,959,236
資本剰余金合計	1,959,236	1,959,236
利益剰余金		
利益準備金	67,800	67,800
その他利益剰余金		
別途積立金	3,530,000	3,530,000
繰越利益剰余金	11,768,459	14,392,924
利益剰余金合計	15,366,259	17,990,724
自己株式	△966	△1,055
株主資本合計	18,715,486	21,339,862
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	669,363	482,816
評価・換算差額等合計	669,363	482,816
純資産合計	19,384,849	21,822,678
負債純資産合計	35,269,402	38,385,970

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	41,081,905	46,357,284
売上原価	32,336,062	36,568,638
売上総利益	8,745,842	9,788,647
販売費及び一般管理費	4,613,831	4,805,251
営業利益	4,132,011	4,983,396
営業外収益		
受取利息	8,169	11,188
受取配当金	123,922	112,063
受取手数料	5,998	5,715
その他	11,454	10,180
営業外収益合計	149,543	139,145
営業外費用		
支払利息	4,819	5,272
支払精算金	3,755	—
固定資産除却損	751	5,301
その他	1,161	561
営業外費用合計	10,485	11,134
経常利益	4,271,069	5,111,407
税引前当期純利益	4,271,069	5,111,407
法人税、住民税及び事業税	1,391,000	1,700,000
法人税等調整額	△81,695	△129,220
法人税等合計	1,309,305	1,570,780
当期純利益	2,961,764	3,540,627

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金合計			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金					
					別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	1,390,957	1,959,236	1,959,236	67,800	3,530,000	9,748,996	13,346,796	△966	16,696,023	
当期変動額										
剰余金の配当						△942,301	△942,301		△942,301	
当期純利益						2,961,764	2,961,764		2,961,764	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	2,019,463	2,019,463	—	2,019,463	
当期末残高	1,390,957	1,959,236	1,959,236	67,800	3,530,000	11,768,459	15,366,259	△966	18,715,486	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	423,271	423,271	17,119,293
当期変動額			
剰余金の配当			△942,301
当期純利益			2,961,764
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	246,092	246,092	246,092
当期変動額合計	246,092	246,092	2,265,556
当期末残高	669,363	669,363	19,384,849

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金					
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		利益剰余金合計			
					別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	1,390,957	1,959,236	1,959,236	67,800	3,530,000	11,768,459	15,366,259	△966	18,715,486	
会計方針の変更による累積的影響額						26,140	26,140		26,140	
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,390,957	1,959,236	1,959,236	67,800	3,530,000	11,794,599	15,392,399	△966	18,741,626	
当期変動額										
剰余金の配当						△942,301	△942,301		△942,301	
当期純利益						3,540,627	3,540,627		3,540,627	
自己株式の取得								△89	△89	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	2,598,325	2,598,325	△89	2,598,237	
当期末残高	1,390,957	1,959,236	1,959,236	67,800	3,530,000	14,392,924	17,990,724	△1,055	21,339,862	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	669,363	669,363	19,384,849
会計方針の変更による累積的影響額			26,140
会計方針の変更を反映した当期首残高	669,363	669,363	19,410,989
当期変動額			
剰余金の配当			△942,301
当期純利益			3,540,627
自己株式の取得			△89
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△186,547	△186,547	△186,547
当期変動額合計	△186,547	△186,547	2,411,689
当期末残高	482,816	482,816	21,822,678